

令和2年度遠野市介護保険特別会計補正予算（第2号）の要領

1 保険事業勘定

今回の補正は、今年度の実績による介護予防サービス等費の増に伴う予算の計上、令和元年度地域支援事業交付金の県交付分の精算により生じた返還金の計上のため、歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出それぞれ10,577千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ3,763,779千円とするものである。

歳入では、介護予防サービス等費の増に伴い1款保険料を1,920千円、3款国庫支出金を5,166千円、4款支払基金交付金を1,812千円、5款県支出金を838千円、7款繰入金を841千円増額する。

歳出では、2款保険給付費において、今年度の実績に基づき介護予防サービス等諸費を1,090千円、高額介護サービス等費を8,019千円、高額医療合算介護サービス等費を700千円増額する。5款諸支出金では、令和元年度の地域支援事業交付金の県交付分の精算により返還が生じたため、返還金として768千円増額する。

2 介護サービス事業勘定

今回の補正は、介護予防サービス事業費の増、前年度決算余剰金繰越分の計上により、歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出それぞれ1,019千円増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ15,222千円とするものである。

歳入では、1款サービス収入において介護予防サービス計画給付費を427千円増額、2款繰入金において一般会計繰入金を298千円減額、3款繰越金を340千円増額、4款諸収入を550千円増額する。

歳出では、1款サービス事業費において、新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金の計上、介護予防サービス計画書作成業務委託料の増等のため、介護予防サービス事業費を1,019千円増額する。